

今年の進路通信を担当することになりましたFです。みなさんのお役に立てるよう進路の情報を発信していきます。さて、今日は何の日でしょうか・・・？今日は前期中間考査一か月前になります。「いやいや、まだ早いでしょ」、「テスト勉強いやだな～」と思った生徒はいませんか？

なぜこの話をしたかという、みなさんの3年間の成績が就職先にいきますが、直近の点数、つまりこの前期中間考査の点数が一番重要になるからです。そのため今まで通りではなく、今まで以上に考査と向き合い早めの準備をしてもらいたいです。

ちなみに1、2年のみなさんもです。1年生は初めての考査ということで、慣れない部分があると思います。また2年生は、評定4（65以上）、5（80以上）を1教科でも多く取れるよう準備をしていきましょう。それが今後の自分に返ってきます。

改めて、本校の「**就職者推薦基準**」「**進学者推薦入学選考基準**」をもう一度確認しましょう。

就職者推薦基準（要旨）

- ① 求人情報により、本人が希望し保護者が同意していること。
- ② 応募者が競合する場合は、関係者の合議（学業成績・人物・行動・身体状況等を求人先の選考基準に照らし合わせる）によって調整する。
- ③ 応募先の不採用が決定しないうちは、他の応募先を推薦しない。但し、公務員希望者の公務員関係受験は重複してもよい。
- ④ 学業成績が著しく不振の者（朱点科目所有者）及び、生活行動等で指導が必要と認められる者については**推薦を保留**する。

つまり、**朱点**が1つでもあると**応募できない**ということです。

進学者推薦入学選考基準（要旨）

推薦入学試験に合格した場合確実に入学する者について、選考推薦するものとする。

推薦条件は次のとおりとする。

- ① 本人に明確な志望動機があり、保護者が同意していること。
- ② 学力・人物ともに優秀であること。（成績、出欠席、特別活動が顕著なもの）
- ③ 受験校の推薦入学基準を満たしていること。

5月の進路に関する行事

- ・ 3年生 5月19日（火）LHR 外部講師による進路講話 **延期**

5月実施の検定等

- ・ 5月17日（日） 測量士補国家試験（CE科2、3年生） **延期**
- ・ 5月31日（日） 第二種電気工事士試験（ME科） **中止**

「新卒採用の2021年問題」について

みなさんはこの言葉を聞いたことありますか？深刻な人手不足のなか、高校・大学を卒業して働き始める新卒人口が2022年から減少していく。ようするに2021年に就職活動をする生徒が減るということだ。こう聞くとライバルが減り就職しやすくなるが、ここに大きな落とし穴がある。

新卒の一括採用の従来型が崩れ、欧米型の中途採用の比率が高くなり、即戦力にならない新卒者は海外と同様にはじかれる可能性がある危険な問題が「新卒採用2021年問題」である。

中途採用とは、主に様々な場所で経験し、スキルが高い者を指す。金のたまごになっていく君たちも、雇ってもらえなければただのたまごになってしまう。

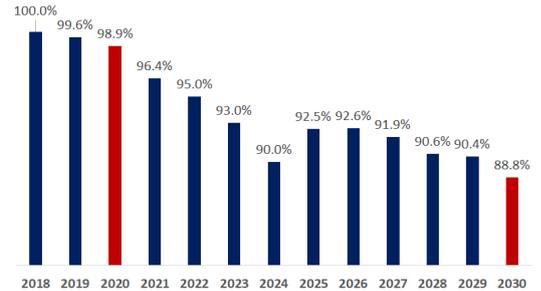
専門家の人たちはこう言います。

「専門のスキルが必要になってくる新時代の幕開け」と。

高校を卒業すれば就職できる時代は終わるということです。

そのために、やりたいことを早く見つけ、自分のスキルをきちんと伸ばす。準備は早ければ早いほどよい。自分の就きたい職から逆算して、今何をやるべきか考える。それができるのが久慈工業高校です。

2030年までの全国の18歳人口予測



進路指導部からのお願い!

例年だと今月末から企業の方が今年度の挨拶に来校します。久慈工業高校のイメージダウンにならないように次のことを心掛けましょう。

- ❶ 進路指導室前は静かに！
休み時間・授業時間に関係なく来客があります。1階を通るときは静かに。
- ❷ 来客の方には挨拶を！
元気に挨拶をしましょう。来客の方は校門を入ったところから学校の雰囲気を見えています。
- ❸ ベランダでは静かに！窓の外での飲食等は**厳禁**！
ベランダで大声を出すと、来客の方が驚かれます。品のある振る舞いを。

今年度の進路指導部職員紹介

- 千葉 享 進路指導部長、建築環境科、ウエイトリフティング部
- 奈良岡祐子 電子機械3年正担任、英語科、バスケットボール部
- 佐々木 譲 建築環境3年正担任、国語科、硬式野球部
- 佐藤 渉 建築環境1年副担任、建築環境科、吹奏楽部
- 藤澤 基視 3学年付き、数学科、バスケットボール部

進路の相談や進路情報を知りたいときは、上記の先生方に聞きましょう。

文章が多くなってしまったが、自分には関係ないと思わず、いろんな情報を

「見る」、「読む」、「聞く」

をしてください。常に新しい情報を入れていかないと生きていけない時代がすぐそこまできています。